



当会へのご寄付をいただいた皆さま
令和8年4月～7月 ※順不同、敬称略

ご寄付をありがとうございました。

寄付金

豊島区音楽サークル連盟 56,112円
秋森 孝夫 10,000円
小野 礼子 4,000円
佐藤 千史 720,000円
株式会社ペルレイ 50,000円
匿名 8名 121,185円

寄付物品

中村 照子 ナカムラ理容 ぞうきん
きゅりっと 図書カード10枚
亀山 正子 ハガキ

寄付をいただいた皆さま(一部)



継続的に応援してくださっている
佐藤千史さん(左)
今年もありがとうございます!



中村照子さんからご寄付いただいた
「ぞうきん100枚」は、東進ポップキッズ
大塚キャンパスさん(左)へ
お渡ししました!

エンディングノート活用講座 ～楽しくはじめよう!終活の第一歩～

エンディングノートの書き方について学び、実際に書いてみたりしながら、
ご自身の不安や悩みなどの整理のきっかけづくりとしていきます。

開催日時 令和8年9月15日(火) 9:30～11:30

講師 植木 絵美氏(終活ライフケアプランナー)

会場 IKE・Biz としま産業振興プラザ 第3会議室

対象 豊島区在住の方

申込・問合せ先 終活あんしんセンター 電話 ▶03-6863-7830 FAX ▶03-3981-2946



終活イベント

今秋、開催予定!

11月3日(火・祝)

於:としまセンタースクエア



総務貸付担当からのお知らせ

特例貸付で
貸し付けを受けた皆様へ

2020年3月～2022年9月まで新型コロナウイルス感染症の影響を
踏まえた緊急小口等の特例貸付事業を利用された方で、ご返済につ
いてお困りごとがある方は、貸付担当までご相談ください。

問合せ 貸付担当 電話 03-6388-0055

広報紙のご感想、ご意見、
地域情報などをお寄せ下さい。

問合せ 総務課
電話 03-3981-2930
MAIL chiiki2@a.toshima.ne.jp

広告募集

広告掲載の団体・企業等を募集しています。

規格	タテ約5cm×ヨコ約9cm	掲載料	50,000円
	タテ約5cm×ヨコ約18cm		100,000円

問合せ 総務課 電話 03-3981-2930



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用

広告

“不動産を売るとき”ってどうしたらいいの? 「不動産の上手な売り方無料個別講座」開催

9月3日(木)～10月11日(日)池袋で開催
参加無料・要予約 売却のノウハウを伝授

「三井住友トラスト不動産」では、不動産売買の疑問を解決
するための無料講座を池袋駅の駅チカ会場で開催。講座で
は、不動産売買のノウハウを伝授。無料価格査定相談にも
応じます◇とき…9月3日(木)～10月11日(日)午前10時～午

後5時【時間予約制・希望の日時を伝えてください】◇ところ…
菊邑91ビル4階・池袋センター(豊島区東池袋1-41-6・地図
参照)◇定員…各日3組(水・祝定休)◇費用…無料◇参加特典
…「不動産売買ガイドブック」「不動産の税金&補助金ガイド」進
呈(写真)国講座事務局(池袋センター内) ☎0120-11-
9972(受付時
間午前10時～
午後5時)※個
人情報は受付
けに利用します



豊島区民社協だより

この広報紙の発行には、「赤い羽根共同募金」と
「歳末たすけあい募金」の配分金が一部充てられています。



●2026年8月28日発行
●138,000部発行

ともしま

第44号

豊島区民社会福祉協議会とは

「社会福祉協議会」(略称:社協)は、社会福祉法により、全国・都道府県・区市町村に設置
が定められた民間の福祉団体です。豊島区民社協は、区民の皆さんや福祉関係者・団体等と
共に、福祉のまちづくりを目指して活動しています。

2026年7月28日に熊本地方を震源とするM7.1の地震が発生しました。この地震により熊本県内で
大きな被害が発生しています。地震の被害に遭われたすべての方にお見舞い申し上げます。



豊島区民社協キャラクター
ふくじい

特集

みんなで助け合い!

としま

赤い羽根フェス

日時 令和8年10月18日(日) 10:30～16:00

会場 豊島区役所1階 としまセンタースクエア

イベントの詳細は
2ページへ

赤い羽根共同募金は、「支える人を支える募金」として、身近な地域で困っている人を支える
様々な活動に利用されています。豊島区内でいただいた募金は、区内の社会福祉団体へ配分され
るほか、都内の社会福祉事業、災害積立金として使用されています。

第80回を迎える今年、東京都共同募金会豊島地区協力会では赤い羽根共同募金の意義、寄付
をする人・団体や配分を受ける団体の想いをもっと身近に感じられるように、「みんなで助け合
い!としま赤い羽根フェス」を開催します。

目次

P2 ▶ みんなで助け合い!としま赤い羽根フェス

P3 ▶ 募金であなただけが支える豊島区の地域福祉活動
「アピラボあおぞら」の挑戦

P4 ▶ 飛鳥未来高等学校 池袋キャンパス
地域連携の軌跡と未来

P5 ▶ この都市部で自然災害が起きたら…
命を守ることができるだろうか。

P6 ▶ 若者が社協の「困りごと援助サービス」にトライ!

P7 ▶ ボランティアをはじめるコツ



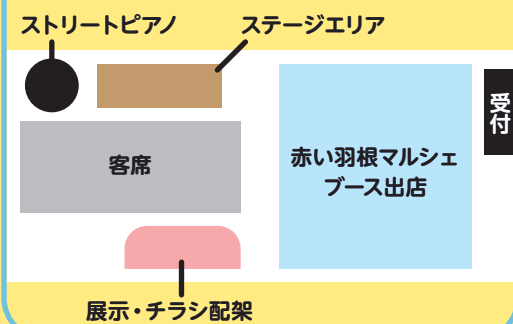
発行元
社会福祉法人
豊島区民社会福祉協議会

〒170-0013 豊島区東池袋 1-39-2 豊島区役所 東池袋分庁舎 3・4階
TEL ▶ 03-3981-2930 FAX ▶ 03-5954-7105 MAIL ▶ chiiki2@a.toshima.ne.jp

みんなで助け合い!としま赤い羽根フェス 当日のスケジュール

10:30	開会
●赤い羽根マルシェ	10:30~16:00
●スタンプラリー	10:30~16:00
●ストリートピアノ	10:30~11:50
12:20	お昼のコンサート ①12:20~12:40 ②12:50~13:10
13:20	募金箱コンクール表彰式
14:00	赤い羽根共同募金80周年記念シンポジウム(～15:30)
16:00	閉会

会場案内 (としまセンタースクエア)



募金箱コンクール

子どもたちが自由な発想で作った募金箱を展示し、表彰を行います。個性あふれる作品をぜひご覧ください。

赤い羽根マルシェ

区内の福祉団体や事業所などによる物販・PRコーナーです。商品の購入や交流を通じて、地域の活動を身近に感じられます。当日は現金のみ使用可能です。

ストリートピアノの設置

10:30～11:50の時間でイベントスペースにストリートピアノを設置します。1人1曲もしくは5分程度演奏することができます。当日、先着順で受け付けます。

赤い羽根クイズスタンプラリー

会場内の展示を見ながら、赤い羽根共同募金について楽しく学べるクイズに挑戦できます。参加された方には記念品をお渡しします。今年20周年を迎える「こびとづかん」とのコラボレーションを予定しています。

赤い羽根共同募金80周年記念シンポジウム

赤い羽根共同募金が地域でどのように役立てられているのか、区内で活動する団体の取り組みを通して紹介します。

シンポジスト

荒井 佑介氏 (特定非営利活動法人サンカクシャ)
中島 かおり氏 (認定 NPO 法人ピッコラーレ)
天摩 賢一氏 (特定非営利活動法人ゆうかり)
宮長 定男氏 (社会福祉法人泉湧く家)
榎原 清 氏 (豊島区町会連合会)

コーディネーター

近江 信孝氏 (東京都共同募金会)

登壇団体

特定非営利活動法人サンカクシャ

親や身近な大人を頼れない15～25歳くらいの若者に向けて「居場所」「住まい」「仕事」の3つの柱で活動している。若者が社会とのつながりを得て安定した生活を送り、自分らしく生きられるように支援を行っている。

認定NPO法人ピッコラーレ

「にんしん」をきっかけに、だれもが孤立することなく、自由に幸せに生きることができる社会の実現をめざして、「妊娠葛藤相談」「居場所づくり」「研修・啓発」「調査・政策提言」を基軸に活動をしている。

特定非営利活動法人ゆうかり

主に精神疾患や精神障がいのある方々の地域での活動や生活をサポートするため、豊島区内で地域に根差した活動を展開している。ピースアクセサリーなどの手芸品の製作、販売をしている。

社会福祉法人泉湧く家

だれもが安心して暮らし、いつでも必要な介護が受けられる地域づくりをめざし、豊島区を中心に高齢者介護サービスを展開している。認知症対応型グループホームや小規模多機能型居宅介護、保育事業などを通じて、住み慣れた街でその人らしく暮らし続けられるよう支援している。

豊島区町会連合会

豊島区内の町会・自治会相互の連携を図り、地域の安全・安心や住みよいまちづくりを支えている。防犯・防災、地域福祉、環境美化、行事や広報活動などを通じて、住民同士のつながりと地域コミュニティの活性化に取り組んでいる。

募金であなたが支える豊島区の地域福祉活動

～障がいのある方の“やってみたい”の選択肢を広げる「アピラボあおぞら」の挑戦～

現在、NPOあおぞらでは「美しくなることは権利」をモットーに、美容を通じて障がいのある方を支援する「アピラボあおぞら」に取り組んでいます。今回は、臨床化粧療法士の資格を持ち、取り組みの中心を担う菊池恵未さんにお話を伺いました。



特定非営利活動法人NPOあおぞら
あおぞら相談支援センター
菊池 恵未 氏

福祉の現場での気づきから生まれた支援

「なぜ、誰もお化粧をしていないのだろう？」菊池さんが福祉の現場で抱いた疑問が始まりでした。利用者の方に尋ねると「やり方がわからない」との声。試しにメイクの機会を設けると、皆さんがパッと表情を明るくして喜んでくれたのです。“おしゃれに興味がないのではなく、機会がなかっただけなのだ”と確信した菊池さんは、コロナ禍で集団行事が中止になった令和2年を機に、個人の希望に焦点を当てた美容イベントをスタートさせました。

皆さまからの募金が開催の支えに

障がいのある方が美容を楽しむ上で、大きな壁となるのが経済的な負担です。皆さまからいただいた赤い羽根共同募金は、「アピラボあおぞら」の美容院費用などに充てられており、当事者お一人おひとりの“やってみたい”という想いを実現するための大きな支えとなっています。



赤い羽根PRにもご協力いただきました！

「一生に一度でいいから、きれいになりたい」

美容室でプロにヘアカットをしてもらおうと、目に見えて劇的な変化が生まれます。カット後の写真撮影では、最初は戸惑っていた方も、自分の姿を見ると満足そうな表情を浮かべるそうです。参加者の中には、「一生に一度ぐらいは、きれいになりたい」とこぼした方もいました。体験後には『次はこんな髪型にしたい』と希望を口にしてくれるようになり、菊池さんは「自ら“こうなりたい”と意思を表現してくれるようになったことが本当に嬉しい変化でした」と振り返ります。



素敵な変身で笑顔いっぱい！

特定非営利活動法人NPOあおぞら

精神障がいのある方の共同作業所としてスタートし42年目。長崎地域を中心に、就労継続支援B型やグループホーム等を幅広く展開。

臨床化粧療法士®

医療関連施設などで、患者様へ化粧療法の支援を行う認定資格者。

街が「第二の教室」に

飛鳥未来高等学校 池袋キャンパス 地域連携の軌跡と未来



多様な文化が交差する池袋にキャンパスを構える「飛鳥未来高等学校」。ライフスタイルに合わせて登校スタイルを選べる通信制高校です。今回は、地域と深く結びつき、多彩な活動を展開する池袋キャンパスの取り組みと同キャンパス・ボランティア同好会をご紹介します。

生徒の想いから生まれ、地域に広がる活動

2024年度末、一人の生徒の「生きているうちに人のためになりたい」という熱い声から、ボランティア同好会は発足しました。月2回の南池袋公園周辺の地域清掃は、単なるゴミ拾いにとどまらず、地域課題の発見や生徒同士の大切なコミュニケーションの場となっています。また、地域イベントへの参画も活発です。「ふくし健康まつり」ではボランティア同好会メンバーにとどまらず全校生徒より希望者を募り、イベントMC、会場運営のお手伝い、パフォーマンスなどにも積極的に参加しています。「としまベンチプロジェクト」と連携して、手作りの色鮮やかなカバーで装飾したベンチを高齢者サロンで活用したり、地域から寄贈された紙芝居で子どもたちに読み聞かせを行ったりと、生徒発信のアイデアが形になり、多世代との温かい交流を生み出しています。



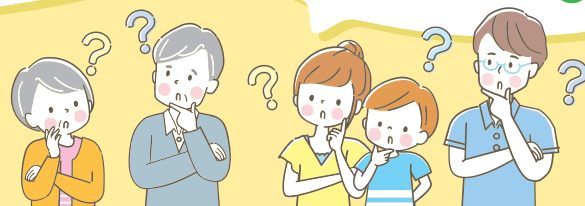
次なるステップへ

10月に開催予定の「としま赤い羽根フェス」では、高校生ならではのアイデアを活かしたブース装飾やスタンプラリーの企画などに大いに期待を寄せています。多世代が交わる場で活気を生み出し、地域の未来を一緒に創っていく頼もしいパートナーとして、さらなる飛躍を願っています。

共同募金活動は
どのように進められているの？

集まった募金は
何に使われているの？

共同募金運動は、たくさんのボランティアのみなさんの力で支えられています。



募金の使い道

詳しくは社協公式noteをご覧ください



募金活動の方法は、**①街頭募金 ②自治会・町内会のご協力による戸別募金 ③企業・団体のご協力による職場募金 ④募金箱** 等があります。

寄せられた募金は、皆さんの身近な地域で、課題解決に取り組む団体を支援するために役立てられます。

この都市部で自然災害が起きたら…命を守ることができるだろうか。 家族やご近所の人々を守ろう!!

世の中で怖いものの例えの一つとして、昔から「地震、雷、火事、親父」と言いますが、このところ起きている地震や風水害といった自然災害は尋常ではない被害をもたらしています。家屋やブロック、電柱の倒壊、道路の寸断や土砂崩れ、ライフラインがストップ、発火による火事等々で多くの命が犠牲になっています。特に家の中にいたときに大きい地震が起きた際には、安全確保の一つとして、以下のような注意が必要とされています。



第一に、頭への致命的な打撃を逃れる

第二に、目を守り、視力を喪失しない

第三に、鼻と口への異物の侵入を防ぐ

第四に、手足の安全確保

『引用資料 柘植久慶
「大災害からの生存術」より』



災害関連死とは

地震による建物倒壊、津波や洪水が原因で亡くなる直接死とは別に、避難生活の疲労や環境変化のストレスから体調が悪化して亡くなり、災害が原因と認められた事例を示します。

能登半島地震では、直接死228人に対し災害関連死520人(令和8年7月24日時点)で、助かった命が生活環境の変化等で命を落とす事例が多くなっています。まだ増加することが予想されています。

災害関連死を防ぐために、 関係機関や住民ができること

能登半島地震の被災者の中には、震災ショックや心身機能の低下、誤嚥性肺炎、また持病の悪化から命を落とす人が多数に上りました。まずは周りの支え手たちが **①心理的ストレスを和らげる声かけ ②食べる、飲むことの声かけ ③本人と介護者を孤立させないこと ④低栄養の予防から週に一回は体重測定**等を行うことが、災害派遣で現地に赴いた専門職チームから課題提起されています。

このまちで大きな災害に遭遇したら…

(参考) 各県発表

■過去の主な自然災害の形と直接死および災害関連死の状況

関東大震災	1923年9月1日	11:58から5分間の間に、M7.9、M7.3、M7.2と直下型の地震が続く。 死者・行方不明者推定10万5385名
阪神・淡路大震災	1995年1月17日	M7.2 直下型 震度7 直接死5512名 災害関連死922名
新潟中越地震	2004年10月23日	M6.8 直下型 震度7 直接死16名 災害関連死52名
能登半島地震	2007年3月25日	M6.9 直下型 震度6強 直接死1名
新潟中越沖地震	2007年7月16日	M6.8 直下型 震度6強 直接死11名 災害関連死4名
東日本大震災	2011年3月11日	M9 海溝型 震度7 直接死1万5901名 災害関連死3810名
関東・東北豪雨による災害	2015年9月9～10日	豪雨被害死者14名(12名の災害関連死含む)
熊本地震	2016年4月14日/16日	M6.5/M7.3 直下型 震度7 直接死55名 災害関連死223名
能登半島地震	2024年1月1日	M7.6 直下型 震度7 直接死228名 災害関連死520名(2026.7.24時点)
奥能登豪雨	2024年9月21日	豪雨被害直接死16名災害関連死5名(2026.1.26時点)
牧之原市竜巻被害	2025年9月5日	竜巻被害 死者2名
八丈島豪雨災害	2025年10月9日	豪雨災害(台風22・23号)
令和8年熊本地震	2026年7月28日	M7.1 直下型 震度7 死者38名(2026.8.6時点)

能登半島地震 石川県の場合 (参考)

1.石川県で「災害関連死」として認定された人の避難で最も多い場所

- 自宅から避難所に避難(生活環境の変化)
- 在宅避難(体調不良が発見しにくい)
- 福祉施設入所中(ライフラインストップ等)

2. 災害関連死として、認定された主な死因

- 心身機能の低下(体力低下、食欲低下、高度摂食障害、低血糖等)
- 脳梗塞、心筋梗塞、脳出血等の脳・心血管系
- 震災ショック ■誤嚥性肺炎、肺炎
- インフルエンザ、コロナウイルス等の感染症
- 持病の悪化 等

『北国新聞2024年5月～2026年6月19日まで
の災害関連死として認定されて、その理由が公開された掲載記事をもとに編集加工』

赤い羽根共同募金 災害等準備金について

共同募金会では、被災地でのボランティア活動を支援するため、毎年共同募金の3%を災害等準備金として積み立てています。大規模災害が発生した時には、区域を超えて、全国の共同募金会が災害等準備金を出し合い、被災地を支援します。

令和8年熊本地震 災害義援金募集中

皆様からのご支援とご協力をお願いいたします。



若者が社協の「困りごと援助サービス」にトライ!

特定非営利活動法人

サンカクシャによる若者の活躍支援

当協議会が運営する困りごと援助サービス（30分以内で出来る電球交換等の簡易なお手伝いを地域の協力員が行う活動）では、依頼内容が年々変化し、重い物の移動や家具の組み立て、ICT関連の依頼等が徐々に増えてきていました。一方で、現在登録している協力員は高齢化が進み、対応が難しくなっています。そのような現状とサンカクシャがサポートしている若者のニーズが一致し、若者の力を発揮する場として困りごと援助サービスとの連携が始まりました。

今回は、困りごと援助サービスとの連携について、サンカクシャで就労支援を担当されている崔彩（ちえ あや）さんにお話をお伺いしました。

親や身近な大人を頼れないおおむね15～25歳までの若者が孤立せず、自立にむかえるよう、若者の社会サンカクを応援する団体です。

Q サンカクシャって?

活動をしてよかったと思うこと

家具の組み立ての活動だったのですが、部品がいくつか見当たりませんでした。スタッフの私は利用者さんに口頭で見つからない部品をお伝えしていたのですが、活動に入った若者は言葉に出すのが苦手ということもあって紙に書いて伝えていました。後になって、利用者さんが足りなかった部品を忘れないようにという意図で書き留めたのだと気づき、サンカクシャのスタッフが普段見られない一面を見ることができて良かったと感じました。

読者へメッセージ

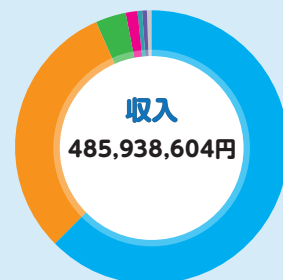
3月からヤング・プレースレス議員連盟も立ち上がり、「若者支援」という言葉が広がってきています。若者の中には様々な理由で働きたくても働けない人がたくさんいることをぜひ知っていただけたらと思います。小さな「成功体験」を若者が積むことができる、「お金」が目的ではない、人の困りごとを解決する活動をしていきたいと思っていますので、ぜひ活動依頼のご相談をいただきたいと思います!

豊島区民社会福祉協議会 令和7年度 決算報告

*法人単位資金収支計算書
事業活動による収支

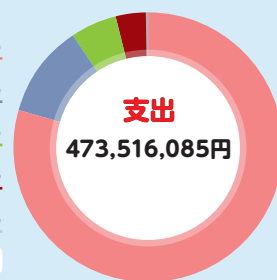
収入 485,938,604円

受託金	303,528,092 円	62.5%
補助金	151,314,186 円	31.1%
事業収入	16,423,971 円	3.4%
寄付金	6,937,628 円	1.4%
会費	2,933,000 円	0.6%
利息配当金	2,852,583 円	0.6%
その他収入	1,949,144 円	0.4%
合計	485,938,604 円	



支出 473,516,085円

人件費	375,910,980 円	79.4%
事務費	53,681,487 円	11.3%
事業費	25,728,181 円	5.4%
助成金	17,695,749 円	3.7%
その他支出	499,688 円	0.1%
合計	473,516,085 円	



皆さまからの会費や寄付金、公的資金を財源に、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めています。今後も皆さまから信頼される社協を目指してまいります。

ボランティアをはじめめるコツ

多彩な地域ボランティアを実践!

豊島区目白在住。当協議会が実施しているリボンサービス（会員制の住民参加型在宅福祉活動）の協力会員として活動されているほか、施設でのフラワーセラピー研究会のボランティア活動にも取り組まれています。

令和8年3月に開催したボランティア入門講座で体験談をお話いただきました。



リボンサービス協力会員
山口 加代子 さん

Q ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか?

家族の介護で疲れていた時に、気持ちをリフレッシュしたいと思ったことがきっかけです。

Q 活動を行う中で、やりがいや楽しかったエピソードがあったら教えてください

「やってもらえて良かった」「ありがとう」と声をかけていただくことが、とても嬉しかったです。

また、活動場所へ行き、実際に体を動かすことが、自分自身の運動にもなっており、体力づくりにつながっている点にもやりがいを感じています。

Q 活動を行う上で心がけていることはありますか?

時間を守ることを大切にしています。活動の開始時間だけでなく、終了時間を守ることも意識しています。また、自分で出来る範囲で活動を行うこと、難しいと感じたことは丁寧にお断りする、ということも大切にしています。



リボンサービスや困りごと援助サービスに限らず、ボランティア活動に関心のある方は、当協議会ボランティアセンターへご相談ください。

広報掲載記事のより詳しい内容や
ボランティア情報などは
豊島区民社協公式 note まで▶



豊島ボランティアセンターからのご案内

ボランティア入門講座

ボランティアの基本や活動の種類、参加する際の心構えなどを、わかりやすくご紹介します。

日時	令和8年9月15日(火) 10:00~11:00
場所	としま区民センター会議室601・602
対象	どなたでもご参加いただけます



地域福祉サポータースタート研修

地域の課題や取り組みについて学び、普段の生活の中で不安や悩みを抱えた人たちに気づき、声かけなどの活動をする方を募集します。

日時	令和8年9月29日(火) 10:00~11:30
場所	としま区民センター会議室702・703
対象	18歳以上の豊島区在住、在勤、在学の方(高校生不可)



申込先 豊島ボランティアセンター 電話 ▶03-3984-9375

開催決定!

令和8年度感謝状贈呈式・社協会員のつどい

日頃より社協を応援いただいている方々へ感謝をお伝えする式典です。今年度は社協の活動実績を共有し、会員の皆様と共に考えあう社協会員のつどいも同時開催します。
※詳細が決定次第社協公式SNS等からお知らせいたします。

日時	令和8年12月17日(木) 13:00~15:00(予定)
場所	としま区民センター 多目的ホール